

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ほしのこ中央			
○保護者評価実施期間	2025年 11月 24日 ~ 2025年 12月 7日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数)	
○従業者評価実施期間	2025年 12月 8日 ~ 2025年 12月 20日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童の特性理解	・毎朝行っているミーティングや療育終了後の打ち合わせにおいて、前日の児童の様子や当日気になったこと等を話し合い、児童の状況の共有を行っています。場面に応じ対応を都度話合うことで日々の療育に繋げております。	・保護者とのやりとりの中で報告等があった場合にはすぐに共有するとともに、場合によっては学校等関係機関との連携を図って対応してまいります。
2	活動内容の種類	・児童の特性だけでなく、その日の児童の様子や気持ちを考慮しながら活動を展開しています。また、飽きが来ないように児童に応じて難易度を変更していくことで各児童のやる気に繋げています。調理体験等も企画・実施をしており、様々なニーズに応えられるよう展開しています。	・展開した活動内容を振り返り、反省を繰り返していくことで、さらに児童に適した療育内容に変更しつつ、療育の充実を図ってまいります。
3	安心できる居場所	・児童が来たい、楽しいと思えるように児童との交流をおこなっています。また児童の困り感にも耳を傾けていくことで、児童に寄り添った居場所作りも行っています。	・災害や不審者、事故対応についての訓練も児童とおこない、保護者の方に発信していくことで、活動を見る化していきつつ、保護者の方のご意見も取り入れていくことでさらに安全な教室運営に活かしていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地元児童館等との交流	・今年度は地元町会主催のお祭り（山車）に参加したりしてはおりますが、現状外に出る企画が少なくなっています。夏は熱中症の懸念や冬は感染症予防のこともあります、外に出る事を躊躇せざるをえない場面があります。	・熱中症や感染症対策といったことに十分配慮しつつ、地元児童館や放課後児童クラブとの交流する機会を持てるよう外に出る企画をしつつ、各機関の職員同士の交流も行っていく必要があると思われます。
2	家族へのペアレントトレーニングや保護者、きょうだいの交流の機会	・保護者の方と一緒に家族で参加できるイベントを実施したり、保護者会後には職員も含めた交流する機会を設けています。参加していただいた保護者の方からはご満足の声をいただいたりしておりますが、実施回数が少なかったり、どうしても参加が難しいご家庭があり、全部の家庭に参加していただくことが難しくなっています。	・内容だけでなく、曜日や時間帯にも配慮しながら多くの方に参加していただけるように工夫していきます。
3	情報発信	・様々な企画を行事、イベントをグループとしても行っております。SNSやアプリ（HUG）を通じて情報提供や発信をおこなっていますが、ご覧になられていない方もいらっしゃることで、実施していたこと自体ご存じない方がいらっしゃる様子がうかがえています。	・日々のサービス提供にも行事やイベントといった写真のデータを添付していく等、わかりやすくかつ目にとまりやすい形で情報発信をおこなっていくことで、活動への認知に繋げてまいります。